

図1-1 PM2.5 (FRM)調査地点 🛑

PM2.5 (FRM)調査地点 測定局測定項目一覧

一般環境大気測定局および測定項目

以外が八人間以上内40より 別上15日															
						7	則	定項						高さ(m)	
局番	測定局名	所	在	地	S O 2	C O	S P M	N O X	O X	НС	気象	S R	* P M 2 · 5	採取口	風速計
102	中央区晴海	環境局晴海分室		(中央区晴海3-6-1)	С		0	0	0	0	0	0		5.5	12.5
103	港区白金	東京都職員白金住宅		(港区白金2-4-4)			0	0	0	0	0			4.5	45
137	練馬区練馬	練馬区立開進第二中学校		(練馬区練馬2-27-28)			0	0			0			4	13.5
143	足立区綾瀬	都立東綾瀬公園		(足立区綾瀬6-23)			\circ	0			0		\circ	4	19
120	江戸川区鹿骨	都農林総合研究センター江戸川分	·場	(江戸川区鹿骨1-15-1)	С	0	\circ	0	0	0	0			4.5	9.5
124	青梅市東青梅	青梅市役所		(青梅市東青梅1-11-1)	С	0	\circ	0	0	0	0			11	12
127	町田市中町	町田市役所		(町田市中町1-20-23)	С)	\circ	0	0	0	0	0	0	24	30
128	小金井市本町	小金井市役所		(小金井市本町6-6-3)			0	0	0		0	0		17.5	25
135	多摩市愛宕	多摩市有地		(多摩市愛宕1-65-1)	С	0	0	0	0	0	0			4	16

自動車排出ガス測定局および測定項目

			所 在	所 在 地		測		定		項		目			さ m)
局番	測定局名	近隣交差点名	近接主要道路名	(所在地)	S O 2	CO	S P M	N O X	O X	НС	気象	S R	* P M 2 . 5	採取口	風速計
248	永代通り新川	新川	永代通り	(中央区新川1-3-1)			0	0			0			4. 5	8
208	京葉道路亀戸	亀戸7	国道14号線・明治通り	(江東区亀戸7-42-17)	0	0	0	0		0	0			4	5. 5
211	中原口交差点	中原口	国道 1 号線・中原街道	(品川区西五反田7-25-1)		0	0	0						4. 5	
217	甲州街道大原	大原	国道20号線・環状7号線・高速4号線	(渋谷区笹塚1-64-19)		0	0	\circ						4. 5	
243	北本通り王子	王子消防署前	北本通り	(北区王子5-20)			0	0			0			4	5. 5
242	連雀通り下連雀	下連雀7	連雀通り	(三鷹市下連雀7-15)			0	\circ						4	
232	甲州街道国立	矢川駅入口	甲州街道(都道256号(旧国道20号 線))・矢川駅通り	(国立市谷保6208)	0	0	\circ	0		0	0		0	4. 5	5
237	青梅街道柳沢	柳沢	青梅街道	(西東京市柳沢2-18先)			0	\bigcirc						4. 5	

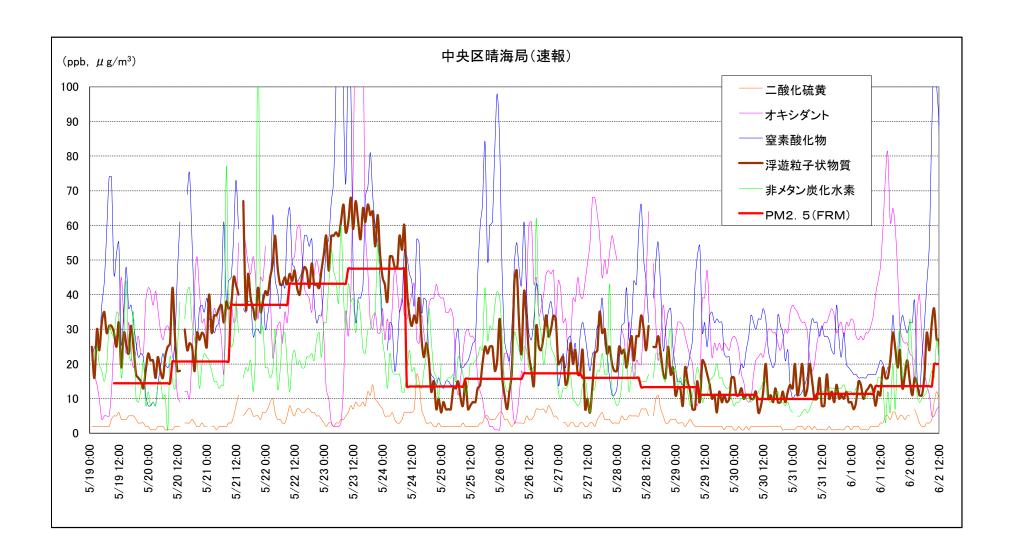
^{*)} 表中 PM2.5 は TEOM による連続測定

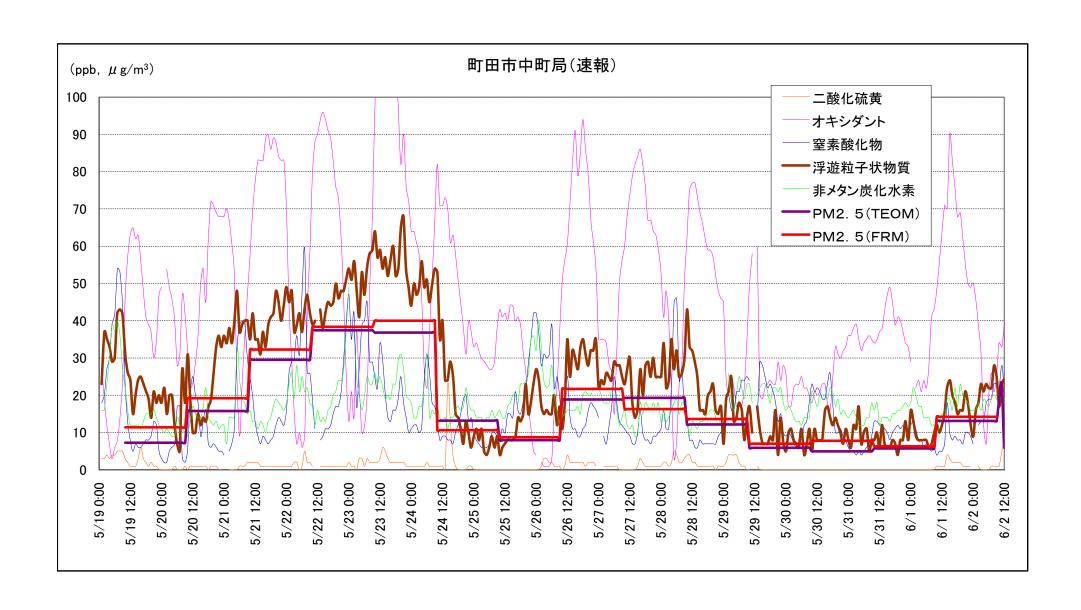


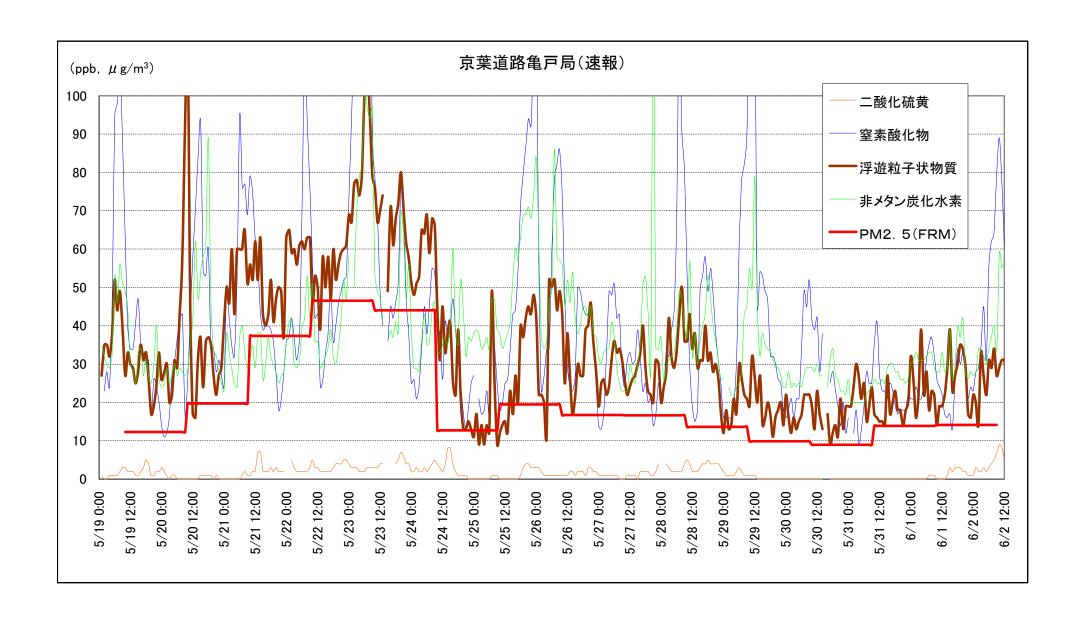
図1-2 港区白金局



図1-3 小金井市本町局







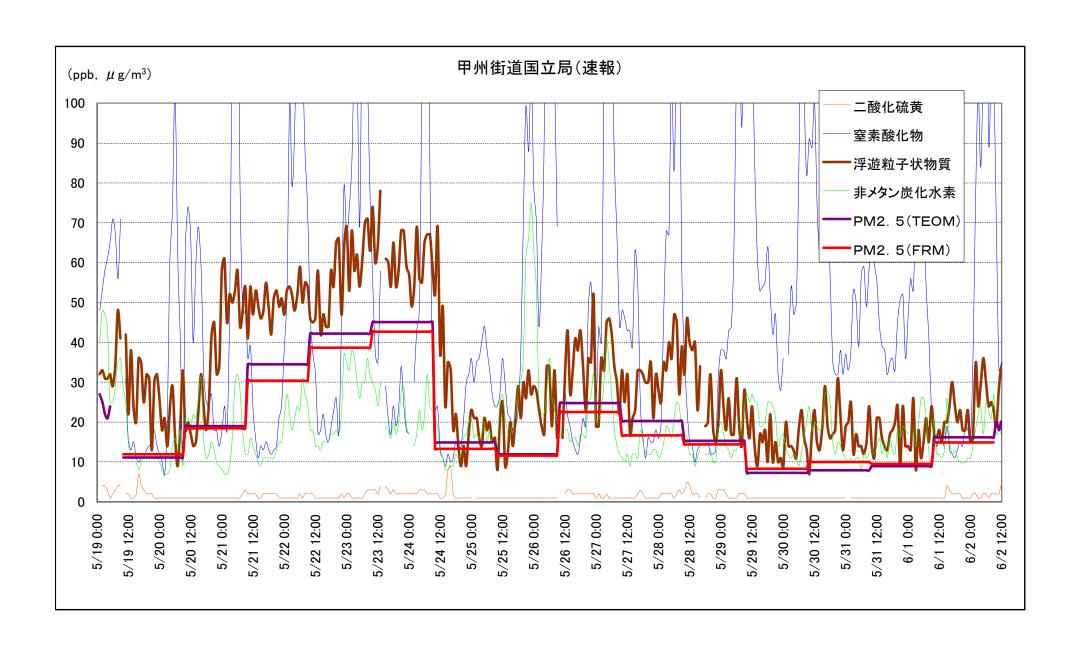


図1-4 PM2.5(FRM)測定結果(春季速報)

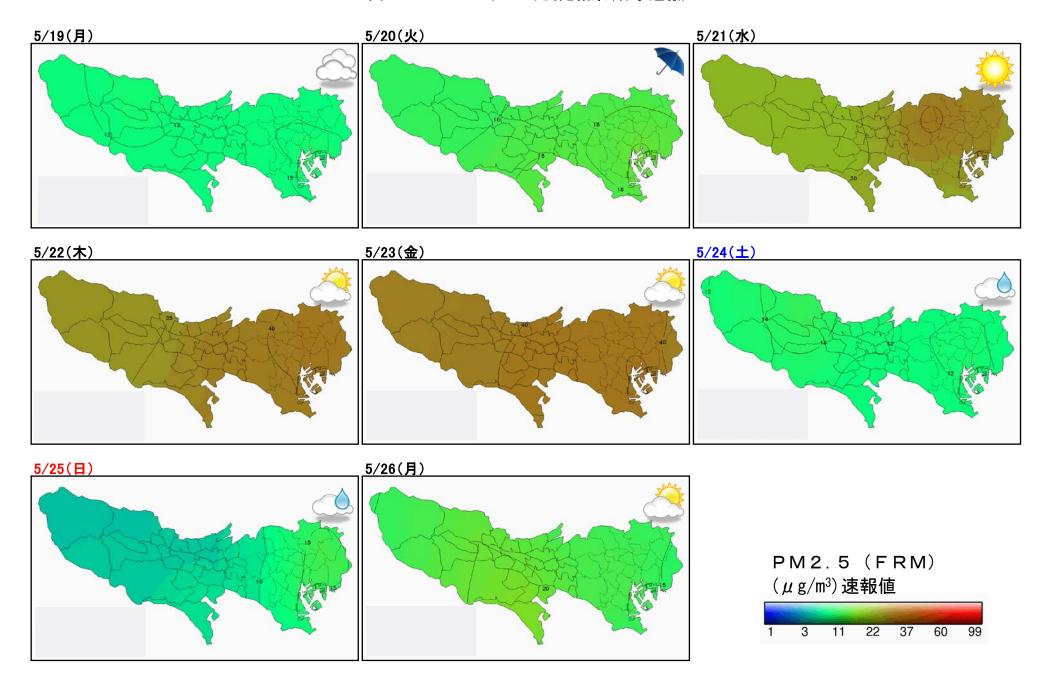
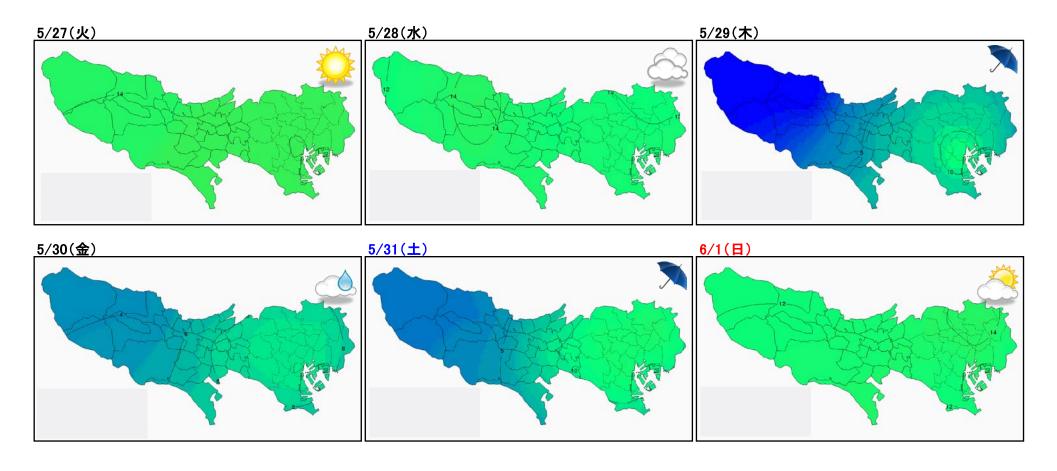
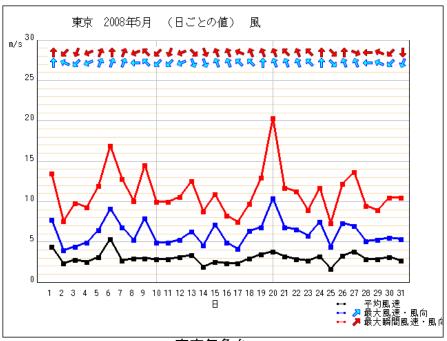


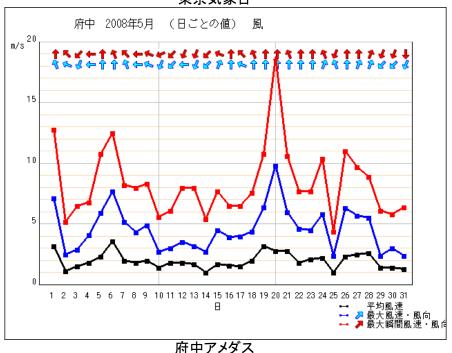
図1-4 PM2.5(FRM)測定結果(春季速報)



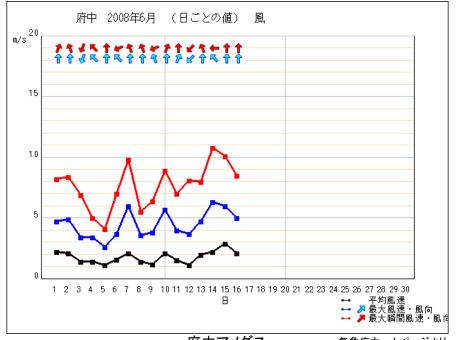
PM2.5 (FRM) (μg/m³)速報値 1 3 11 22 37 60 99







東京気象台



府中アメダス

気象庁ホームページより

石英ろ紙の破損について

㈱環境管理センター

1. 経緯と状況

PM2.5 捕集後の石英ろ紙からテフロンパッキンを外す作業で、テフロンパッキンがろ紙に張り付き破れる事象が発生した。

石英ろ紙の非採塵部が一部破損(写真:江戸 川区鹿骨5/20-21)。採塵部は保全されている が、重量測定(秤量)は困難(238試料中 108 試料 45.4%破損)



2. 原因

ろ紙をセットしたホルダーを PM2.5 サンプラ

ー(シバタ製)にセットする際、一部のサンプラーにろ紙装填部の締め付けが強いものがあり、石英ろ紙とテフロンパッキンが異常に圧着したと考えられる。

3. 対策

- (1) PM2.5 サンプラーのろ紙ホルダー装填部の締め付けを調整し、リークが無い程度まで弱める。
- (2)(1)の対策で改善されない場合は、ろ紙をホルダーにセットする際、テフロンパッキンを入れない状態でのリークの有無を確認する。リークや採取後のろ紙破損が発生しなければ、今後テフロンパッキンを入れずに使用する。

4. 結果の取り扱い

(1) 重量濃度

- ・ 石英ろ紙、テフロンろ紙ともに秤量可能な SPM についての比較では、ほぼ同様な値を示しており、ろ紙の違いによる値の差は見られない。
- ・ TEOM による PM2.5 の連続測定3局の測定結果と今季のテフロンろ紙捕集の測定結果は、良好な相関が認められる。

よって、PM2.5 の重量濃度は、PM2.5 のテフロンろ紙の重量濃度を採用できるものと考えられる。

(2) 成分分析

本事象は非採塵部のみの破損であり、採塵部の欠損は見られないため、成分分析への影響はないものと考えられる。但し、ろ紙を1/4にカットする際には、欠損部が保管用もしくは、炭素測定用のろ紙の部分になるようカットし、イオン成分測定に供するろ紙には、採塵部に欠損が無いものを優先的に使用し、ブランクとの整合を計るものとする。